

令和7年度 毛呂山町立光山小学校 学校関係者評価書

毛呂山町立光山小学校

学校関係者評価委員代表

氏名 岡野 博一 

1 学校関係者評価の実施について

(1) 学校関係者評価委員

構成人数 8人

(内訳) 川角中学校区学校運営協議会委員 8人

(2) 実施日 (会議、授業参観等を含む)

第1回 令和7年 5月7日 (水)

第1回学校運営協議会、学校のグランドデザイン説明、

第2回 令和7年 7月10日 (木)

小中一貫合同研修会、授業参観

第3回 令和7年11月6日 (木)

第2回学校運営協議会、学校課題の共有

第4回 令和7年11月18日 (火)

小中一貫合同研修会、授業参観

第5回 令和8年 1月20日 (火)

小中一貫合同研修会、授業参観

第6回 令和8年2月4日 (水)

第3回学校運営協議会、学校評価の提供による学校関係者評価

2 学校関係者評価（学校関係者評価委員の意見のとりまとめ）

2度の学校評価アンケートで、後期のアンケートのほうが結果は悪かったが、運動会や音楽会等、行事の様子を見ていると子供たちは良い子供たちである。

- アンケートの回答、川角小学校、川角中学校に比べて非常にことが問題。親が学校への関心が低いのか、あるいは、学校に意見を言っても無駄だと思われるのか。
- あいさつが明るくできる学校のほうが、落ち着いた生活を、安全に過ごしているという事実があることは確かなので、何かしらの方策を立てるべきである。
- あいさつについては自分の近所の子供たちは良くしてくれている。知らない人に近づかないようにという風潮が影響しているのでは。
- 光山小の子供たちは何か活気がないように思える。何が悪いというのではなく、自信がないのではないか。
- 登校班がバラバラで登校してくる子供たちが多いことが心配である。安全指導の対策に期待したい。
- 学校からの情報提供をもっと積極的に行い、学校の取り組や頑張っていることを発信していくべきである。
- 地域ボランティアや学生ボランティア、外部講師による授業を積極的に取り入れ、児童が多くの場面で体験的な学習を幅広く学べる機会をつくらせていた。今後も継続してもらいたい。

3 学校関係者評価を受けた学校の対応

- 学校公開日、学級懇談会等、情報発信の場を計画的・継続的に設け、さらに積極的な情報発信に努める。また、HPを活用して地域に活動を発信していく。
- 今後も、地域と協働して教育活動を推進し、学校・地域・保護者が共に児童を育て、信頼関係を構築する。また、児童が豊かに学べる機会をつくる。
- 登校班での登校をしっかりと取り組ませ、朝のあいさつを班ごとに行うようにする。また、月に2回、登校指導を学校周辺に教員を3カ所に配置して行っていく。
- なくしていた、代表委員会（仮称）を復活させ、子供たちが自信をもって自主的に活動できる場を設定していく。

毛呂山町立光山小学校長 藤田 茂

